当院の就職に興味がある方は、是非インターンシップ
に参加してみませんか？連絡お待ちしております！

http://www.obayashihp.or.jp/

キナシ大林病院　リハビリテーション科
インターンシップ制度のご案内

日時:平成30年9月29日（土）
時間:8:00～12:30
場所:2Fリハビリテーションセンターほか
窓口:リハビリテーション科 南田義孝 又は　管理G 鎌倉まで

50th Anniversary
共に歩んで。

急性期～在宅まで一貫した治療を提供しています。
中でも透析に特化しているのが特徴です。

脳梗塞回復期や整形疾患術前・術後、地域包括ケア病棟・療養型病棟でのリハビリ、訪問リハビリ、外来リハビリ、スポーツリハビリ等様々なシーンでの患者様と関わる事ができます。中でも外来透析は103床完備しており、透析患者様との関わりが多いのが特徴です。透析患者様は内部障害はもちろんの事、整形疾患を罹患する事もあるので、包括的な治療・リスク管理を勉強する事が出来ます。

リハビリテーション科主任　理学療法士　南田義孝

当院は、一昨年より新人採用・教育に更に力を入れる様体制を強化し、模索しながら教育プログラムを運用しています。脳血管疾患から整形外科まで、急性期から在宅まで様々な場面での治療を経験する事が出来ます。

PT・OT・ST全ての職種が揃っており、多職種連携もスムーズにできます。スタッフ間の仲も良く、科内でのイベント行事も多数実施していります。当院で一緒に成長していきませんか？

病院概要

会社名	医療法人社団博仁会　キナシ大林病院
病院長	真鍋　健史(整形外科医)
所在地	高松市鬼無町藤井435-1
TEL	**087-881-3682**
FAX	**087-881-3682**
URL	http://www.obayashihp.or.jp/
リハ職員数	PT:16人，OT:7人，ST:4人，助手:4人，計:31人
総従業員数	400名程度
主な疾患	CVA、整形外科ORIF(足～手まで。脊椎除く。)、人工関節(股・膝)、神経難病、肺炎、心不全、呼吸不全、がん(保存)など
病棟構成	急性期一般病棟，地域包括ケア病棟，医療療養病棟，訪問看護ステーション

病院沿革

1750年	鬼無村に医院開設。
1966年	旧国道11号沿いに病院として新築移転
1968年	四国で初めて、血液透析開始
1973年	腎不全障害者認定施設に指定
1975年	120病床に増床。整形外科新設。
1978年	196床に増床。透析センター設立。
1983年	全身CT設置。腹膜透析開始。
1999年	理学療法(Ⅱ)算定開始。
2005年	現在の場所に新築移転。リハビリセンター設立。254床に増床。
2009年	電子カルテ導入。
2016年	訪問看護ステーションきなし設立。

インターンシップ　主要プログラム

①．施設見学･関係部署見学(各病棟、透析室、外来、地域連携室など)

②．リハビリテーションセンター見学、当科の取り組み紹介など

③．質疑応答

理学療法室　風景

外来～入院患者まで各病期の治療を実施しています。実習生の受け入れも多く、いつまでも初心を忘れずに治療に挑むことができます。治療器具も一通り揃っており、種々の経験を得ることができます。

作業療法室　風景

高次脳機能障害への対応や、スプリント作成等を実施しています。幅広い患者層で、いろいろな知識を必要としますが、その分やりがいも多いです。ドクターも優しく、カンファレンス等で気軽に質問もできます。

言語聴覚室　風景

摂食嚥下障害、高次脳機能障害、失語症など様々な病態治療を実施しています。VF・VE等器具もあり、嚥下評価を詳細に実施する事が出来ます。リハビリテーション医が摂食嚥下機能や神経難病を専門にしており、学習はスムーズに実施できます。

屋上庭園も完備！！

植物を多数植えた、四季折々の変化を感じることができる、広い屋上庭園（２階）を完備しています。リハビリ室の隣にある為、歩行練習や入院生活の気分転換に利用する事が出来ます。患者様にも好評で、運動への動機づけにも最適です！